



南風校区共創プラン
～いとしま共創プラン～
(南風校区まちづくり10カ年計画)

平成23年1月

南風校区共創推進委員会

1. 策定の位置付け

糸島市
いとしま共創プラン
(校区まちづくり推進事業)



南風校区まちづくり計画（共創プラン）

- 校区まちづくりの方向性を示す
- 校区運営委員会の事業10カ年計画を示す
- 校区のこれからの自治活動の取り組みを示す

2. 策定の意義と目的

(策定の意義)

共創プランは、住民が自らの手で作り、実践するもの



校区の特性を生かした住民自治の実現

(策定の目的)

- 10年後も魅力ある南風校区を目指すため
- 住んでいる私たちがこれからも住んでよかったと思える街であり続けるため
- 住んでいる私たちが主役となるコミュニティ活動の基軸をもつため

- ※ 本プランは策定することがゴールではなく、スタートである。
- ※ 年を重ねる毎に本プランは進化し続ける。

3. 対象分野と計画期間

(対象分野)

南風校区における
教育、文化、スポーツ、福祉、環境など
あらゆるコミュニティ活動を対象とします。

(計画期間)

年度									
23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
▶ 計画期間 ◀									
活動草創期			活動拡大期				活動充実期		

4. まちづくりの理念・将来像

(まちづくりの理念)

『 融和とふれあいの街 』

『 安全で快適な住みよい街 』

(将来像 - 10年後のありたい姿 -)

『 住みたい・住み続けたい街 』

『住みたい・住み続けたい街』とは、南風校区のひとりひとりが、隣同士や世代間の交流を通して、かつ南風校区の環境を愛して、『南風らしい』アイデンティティーを創りあげるよう努めることです。

5. まちづくりの目標

南風校区のありたい姿である『住みたい・住み続けたい街』とは、どのような街であるのかをまちづくりの目標として示します。

【ありたい姿】

住みたい・住み続けたい街

【まちづくりの目標】

- 笑顔あふれる街
- ふれあいのある街
- 安全・安心できる街
- 自然環境にやさしい街

6. まちづくりの方針

『**笑顔あふれる街**』は、

住民ひとりひとりが、笑顔であいさつを交わし合い、お互いを尊重し合いながら、活気としあわせを実感することにより、みんなの笑顔があふれる街を目指します。

『**ふれあいのある街**』は、

住民の交流の場が、気軽に参加でき、コミュニケーションがとれ、お互いに誘い合えるようなものとなり、みんながふれあいを実感する街を目指します。

『**安全・安心できる街**』は、

住民ひとりひとりが、常日頃よりお互いに顔を合わせ、声を掛け合いながら、いざという時に協力し合えるようになり、自らが安全、安心を守る街づくりを目指します。

『**自然環境にやさしい街**』は、

住民ひとりひとりが、恵まれた自然環境を大切に思い、みんなで協力して自然環境を守り育てる街づくりを目指します。

7. まちづくり活動内容

分野	活動内容
企画・広報	<ul style="list-style-type: none">• 内外の環境変化に対する調査・分析• 広報活動• まちづくりのための研修等
交流・連帯 ・地域力	<ul style="list-style-type: none">• 各種委員会の再構築• 各種委員会委員の選出方法の見直し• 各種委員会の運営方法の改善• サークル・各種団体活動の活性化• 近所間コミュニケーションの活性化• 世代間コミュニケーションの活性化等
安全・安心 ・生活環境	<ul style="list-style-type: none">• 挨拶を基点とした安全安心まちづくり運動• 要支援者に対する支援体制の構築• 防犯、交通危険マップの整備・活用・改善• 安全・安心パトロール活動の充実• 生活環境整備・美化・保全活動の充実等

8. 今後の推進のために

(浸透化策)

- 共創プランの世帯配布
- 『南風の街にようこそ』掲載
- 運営委員会総会時の説明

(推進体制)

- 共創委員会の設置
- 運営委員会の支援体制構築

(見直しについて)

- 原則として、1年に1回改定